

カーボン・サーキュラー・エコノミーを学ぶ 特別授業等の実施について

1 要旨

将来世代において、カーボンリサイクルを中心としたカーボン・サーキュラー・エコノミー^{*}の認知や関心の向上を目的に、次世代教育の一環として、「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会」において、県内高校生等に向けた特別授業を実施している。

これらの特別授業の継続的な教育機会の提供として、協議会会員企業等と連携し、地域におけるカーボンリサイクル技術を活用した課題解決方法を学ぶ特別授業や、大崎上島町のカーボンリサイクル実証研究拠点と連携したイベントを実施する（非予算事業）。

^{*} CO₂を資源と捉え、CO₂が生物や化学品、燃料等、様々なかたちに変化しながら、自然界や産業活動の中で、
大気中のCO₂を増加させることなく、持続的に循環する社会経済のこと

2 取組の概要

(1) 特別授業

ア 県立廿日市高等学校

- ・ 日 時：令和8年1月21日（水）13:25～15:15
- ・ 対 象：2年生（約280名）
- ・ 協 力：太平電業株式会社、中国高压コンクリート工業株式会社
- ・ テーマ：地域におけるエネルギー事業とカーボンリサイクルに関する取組（予定）

イ 県立広島高等学校

- ・ 日 時：令和8年2月3日（火）14:25～15:15
- ・ 対 象：1年生（約230名）
- ・ 協 力：広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授 市川 貴之 氏
(広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 会長)
- ・ テーマ：大学における研究動向とカーボンリサイクルに関する県の取組（予定）

(2) イベント

ア 日 時：令和8年2月11日（水・祝）11:00～15:45

イ 場 所：カーボンリサイクル実証研究拠点（豊田郡大崎上島町中野6208-1）

ウ 対 象：県内高校生・高専生・大学生 15名

エ テーマ：「カーボンリサイクル×研究体験 カーボンリサイクル実証研究拠点特別見学会」

オ プログラム（予定）：

時 間	内 容
11:00～11:45	イントロダクション・カーボンリサイクルに関する基礎講義
11:45～13:00	昼食・拠点研究者と参加者の交流会
13:00～15:35	カーボンリサイクル実証研究拠点 研究施設見学・研究体験 【見学先・協力企業等】 • 一般財団法人カーボンフロンティア機構 • 一般社団法人日本微細藻類技術協会 • 東北大学大学院工学研究科 助教 福島 潤 氏
15:35～15:45	まとめ・振り返り

3 事業目標

(1) 特別授業：今年度4回以上開催（令和7年12月末時点：8回開催）

(2) イベント：参加者15名